

## 平成 2 9 年 度 事 業 の 概 況

(平成 2 9 年 4 月 1 日～平成 3 0 年 3 月 3 1 日)

昨年は、6月に天皇陛下の退位を実現する特例法が成立し、政府は12月8日、陛下の退位日となる特例法施行日を平成31年4月30日とする政令を閣議決定しました。翌5月1日に皇太子さまが即位され、平成から新しい元号となります。

医療界におきましては、本年4月から適用される診療報酬改定で、診察料など「本体部分」が前回を上回る0.55%のプラスとなり、一定の評価がされています。

金融界におきましては、日本銀行が導入したマイナス金利の影響で、多くの金融機関の収益が大きく低下し、3メガバンクは大幅な人員削減計画を発表しました。

当組合では、第二次中期経営計画に沿って、『新しい可能性に挑戦する』としております。

平成29年度には、新商品として、事業性資金用のメディカルカードローン、消費性資金用のドクターカードローン、教育資金用の教育カードローンと3種類のカードローンを発売しました。

また、お忙しい先生方のために、ご来店不要で、24時間365日申込み可能なWEB申込みの取扱いを開始し、且つ、優遇金利の特典を設けました。

当組合としましては、先生方のお役にたてるよう、預金金利は出来る限り高く、貸出金利は出来る限り低く設定しております。その結果、平成30年3月末の実績につきまして、預金の年間増加額は931百万円、年間増加率は2.8%となり、安定的な増加を図ることができました。貸出金につきましては大口の繰上返済等があり、年間増加額は△169百万円、年間増加率は△2.8%となりました。収益につきましては、当期純利益は81百万円となり、ほぼ計画とおりの利益を確保しました。経営体力につきましても、自己資本比率は32%台と高い水準を維持しております。組合員数につきましては、勤務医の先生を主体として、年間で47名加入し、増加数は13名となりました。

今年度も、当組合の使命達成のため邁進したく、引き続き当組合をご利用賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(単位：百万円)

主 要 勘 定	当期末(30.3.31)	前期末(29.3.31)	増 減
総 預 金 (期中平均残高)	33,217 (32,975)	32,286 (31,890)	931 (1,085)
総 貸 出 (期中平均残高)	5,858 (5,874)	6,027 (5,851)	△169 (23)
有 価 証 券 (期中平均残高)	22,018 (20,886)	20,602 (18,636)	1,416 (2,250)
預 け 金 (期中平均残高)	12,905 (12,891)	13,244 (12,775)	△339 116
経 常 利 益	112	137	△25
当 期 純 利 益	81	99	△18
自 己 資 本 比 率	32.58%	35.00%	△2.42%
組 合 員 数	1,325 先	1,312 先	13 先

富山県医師信用組合